


学校便り



# 神亀山

か：かしこい子  
め：めあてをもってがんばる子  
や：やさしい子  
ま：まごころを貫き通す子

令和3年5月11日 薩摩川内市立亀山小学校

## G I G Aスクール構想 ～情報活用能力の育成～

校長 中村 義浩

本年度から「G I G Aスクール構想」が本格的に開始されました。「G I G A」とはGlobal and Innovation Gateway for Allの略称で「全ての人々が世界中の様々な技術革新を活用できるようにする」という意味です。G I G Aスクール構想の主な目的は、ITやICT技術によって子供たち一人一人に合わせた教育を行えるようにすることです。これからの新たな時代を生き抜く子供たちにとって、人口知能に代替されない情報活用能力を身に付けさせることが大切であるという考えに基づくものです。

本市では、昨年度中に、全児童・教職員に1人1台タブレットが配置され、学校内ならいつでも、どこでもタブレットを使えるWifi環境が整備されています。この高速大容量のネットワークの整備と1人1台のタブレットの整備に、薩摩川内市は約11億円の予算措置をされたそうです。多額の税金を使って整えていただいた情報教育環境を十分に活用して、子供たちの学びの向上に繋げていくことは、学校の責務と考えています。



この4月からは、薩摩川内市で導入されたソフト（デジタルドリル・学習支援ソフト「ロイロノート」）を、どのように授業で使っていくか、まずは教職員の指導技術の向上に努めていきたいと考えています。デジタルドリルを使った学びの記録は、1人1人ずっと（公立校の高校3年まで）残っていきます。自分は何が得意でどこに課題があるか、自己分析も可能です。

特にロイロノートは、まさにスマホ・パソコン感覚で、写真や動画の撮影、インターネット活用、プレゼン作成、グループ間の話し合いができます。1人1人にはパスワード（家の鍵のようなもの）が発行されていますので、情報管理は万全です。また、タブレットを学校の授業や業務に活用していくことで、私たち教職員の校務の情報化がなされ、子供たちと向き合う時間も、今まで以上に確保できるのではないかと期待しています。

もちろん、従来の黒板や紙を使った学習も大切です。直接顔を合わせて対話したり、手書きで心を込めた文章を書いたりすることも、人間関係を築く上では必要な活動でしょう。これからは、活動の内容に応じて、デジタルとアナログを使い分けて授業していくことが大切だと考えています。

子供たちにとってタブレットなどは、私たち大人以上に身近で、抵抗感なく使えるものです。今、通信をしたり、ゲームをしたりする「遊び道具」としてのタブレット利用から、鉛筆や定規のように使って学べる「学びの道具」としての利用へ転換し、子供も先生も新たな学び方を実感できるようにしていきたいと思っています。これからの未来を生きる子供たちの世界を広げるために。



## 職員紹介

学級増の学年があり、配置が遅れていた算数専科（3・4年生の算数担当）の先生が4月14日に着任しました。古市裕子先生（鹿児島市立錦江台小学校より）です。また、本年度は、川内北中保健体育科教諭の永田弓子先生が、6年生の体育の授業に毎時間、TT指導に入ってくださいることになりました。TT指導とは、担任の先生が主たる指導者(T1)、永田先生がサブの技能指導者(T2)となって、2人の先生が協働して指導に当たります。ねらいは、6年生の運動技能の向上と小中一貫教育(小中学校の連携)の推進です。更に、新型コロナウイルス感染症対策のスクール・サポート・スタッフとして、久保桃子先生が来られました。これから校内の消毒等に携わってくださることになっています。3人の先生方をよろしくお願いたします。



## 通級指導教室合同説明会

4月20日

亀山小には、薩摩川内市の小学校では唯一、通級指導教室があるのはご存知のことと思います。次の2つの教室があり、先日、保護者の方を対象に合同説明会を開催しました。

「ことばときこえの通級指導教室」…本校7人、他校49人  
「LD・ADHD 通級指導教室」……本校6人、他校9人  
各教室では、児童の実態に応じた適切な支援を行い、児童の困り感の軽減と個性や能力を伸ばす指導を行っています。

通級指導教室に他校から来校される方の駐車場は、北校舎北側（うさぎ舎周り）になっています。本校の保護者の皆様におかれましては、通級教室に来られる方のために、北校舎北側への車の乗り入れや駐車のないようお願いいたします。

## 1年生を迎える会

4月30日

児童会活動として、「1年生を迎える会」を校庭で行いました。6年生から1年生へプレゼントを渡した後、上級生が学年ごとにお祝いのメッセージや歌等を贈りました。

2年生「呼びかけ・歌」 3年生「呼びかけ・歌」  
4年生「リズム呼びかけ」 5年生「写真を見てのクイズ」  
6年生「学校行事の紹介(小演技)」

最後に1年生からお礼の言葉がありました。どの学年の発表も、心がこもっており、学年が上がるごとにその成長の様子が感じられました。1年生73人が、早く学校生活に慣れ、上級生ともふれあってくれればと願っています。



## 授業参観

4月30日

今年度初めての授業参観を開催しました。コロナ禍ではありますが、体温測定、マスク着用、参観者を保護者に限定、廊下からの参観などの対策を取って実施しました。授業参観は、子供たちの学校での姿と担任の指導の様子を直接見ていただくことで、学校への理解と協力をお願いするために必要な行事だと考えています。今後、水泳発表会、運動会等がありますが、教室での授業を参観していただく機会は11月の教育県民週間、3月の授業参観を現時点では予定しています。



## 33クリーン作戦

5月8日

「33クリーン作戦」とは、亀山小の3年生と川内北中の3年生がグループを作り、小学校周辺の道路に落ちているゴミ等を拾う活動です。参加した中学生は亀山小を卒業した生徒たちです。6年前の小学校3年生時のことを覚えている生徒も数人おりました。母校周辺を後輩の小学生を引率してボランティアに励む姿はほほえましく感じられました。本校3年部の教職員と中学校の先生方も活動にも付き添いましたが、中学3年生が小学生のそばにいてくれる安心感は大きかったようです。今回、学校周辺の道路を回って多くのゴミが集まったことは、活動の成果と思う一方、少し残念な思いも残りました。



## カンガルー事業

5月8日

市の事業である「カンガルー事業」を、助産師の方を講師にお招きして、本校では5年生を対象に実施しました。「カンガルー事業」とは「赤ちゃんの命を育む事業」という意味です。指導の前半では、体の二次性徴について図で分かりやすく教えていただき、子供たちは自分の体について理解を深めたようです。後半には、赤ちゃんの人形を使って重さを実感し、重りのついた服を着て妊娠の疑似体験もしました。

性に関する教育は、学校でも学年ごとに指導していますが、専門家の方のお話は、大変分かりやすく子供たちは真剣に聞き入っていました。この機会に家庭でも「性」のことを話題にされてはいかがでしょうか。



## 服務規律の厳正確保のために



私たち亀山小学校の教職員は、教育公務員としての自覚をもち、服務規律の厳正確保のために、今年度も次のような共通目標を立てて、交通事故や交通違反等を起こさないように努めています。保護者や地域の皆様も一緒に、交通事故・交通違反のない亀山小校区にしてまいりましょう。

「亀山小学校からは交通事故・交通違反0」

## 6月行事予定



1日(火)	北薩教育事務所・市教委合同計画訪問
4日(金)	田植え用種初まき(5年)
7日(月)	校内読書旬間(~15日)
8日(火)	校内人権教室(2年)、眼科検診(全学年)
9日(水)	体力運動能力調査(4~6年)
12日(土)	土曜授業、原子力防災訓練(引き渡し訓練)
14日(月)	家庭学習強調週間(~21日)
22日(火)	田植え(5年)
23日(水)	着衣水泳(高学年)、ノーメディアデー
24日(木)	着衣水泳(中学年)
25日(金)	着衣水泳(低学年)
30日(水)	学級連絡会(全学級)、PTA評議員会

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更もあります。

【学校ホームページ】(ブログもご覧ください)

<http://www.edu.satsumasendai.jp/kameyama-e>

